

磁場の時間変化を計測評価する磁気センサ試作及び評価手法の開発

情報技術部
共同研究機関

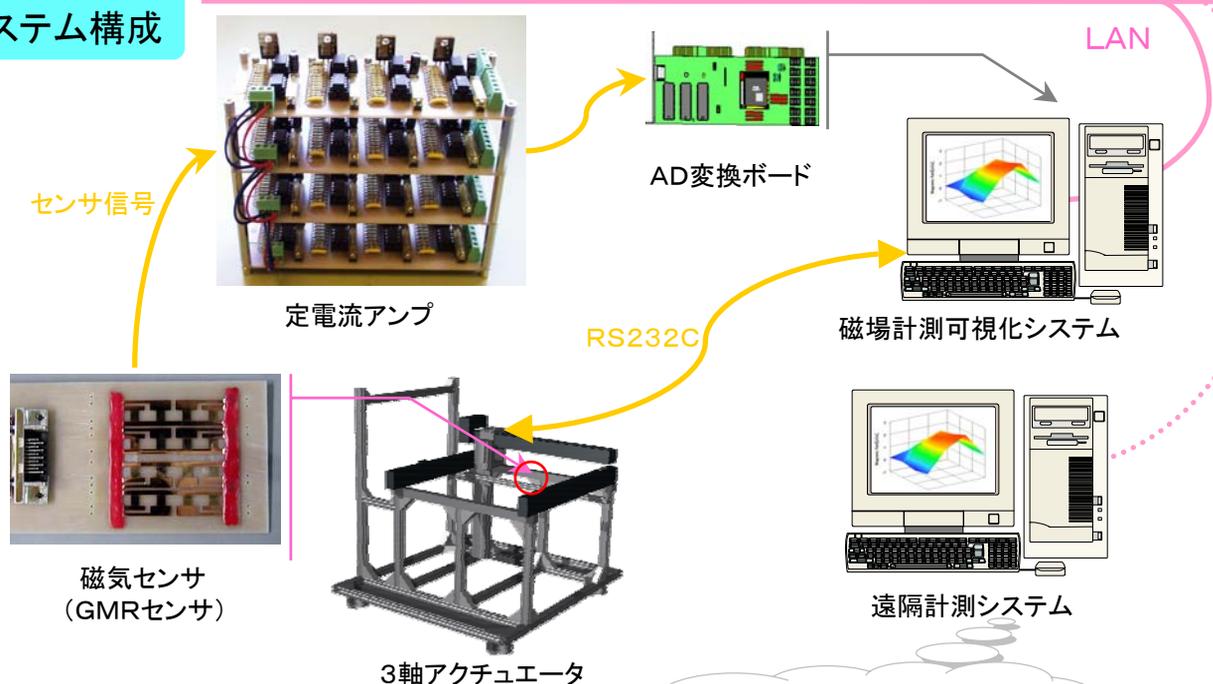
藤原義也, 田尾博幸, 吉野信行
(株)デルタツーリング
島根大学

研究の目的

磁気を利用した機器は様々な分野で製品化されているが、製品から漏洩する磁気が機器や人体に影響を与えることがあるため、この磁場を評価するシステムが必要不可欠となっている。

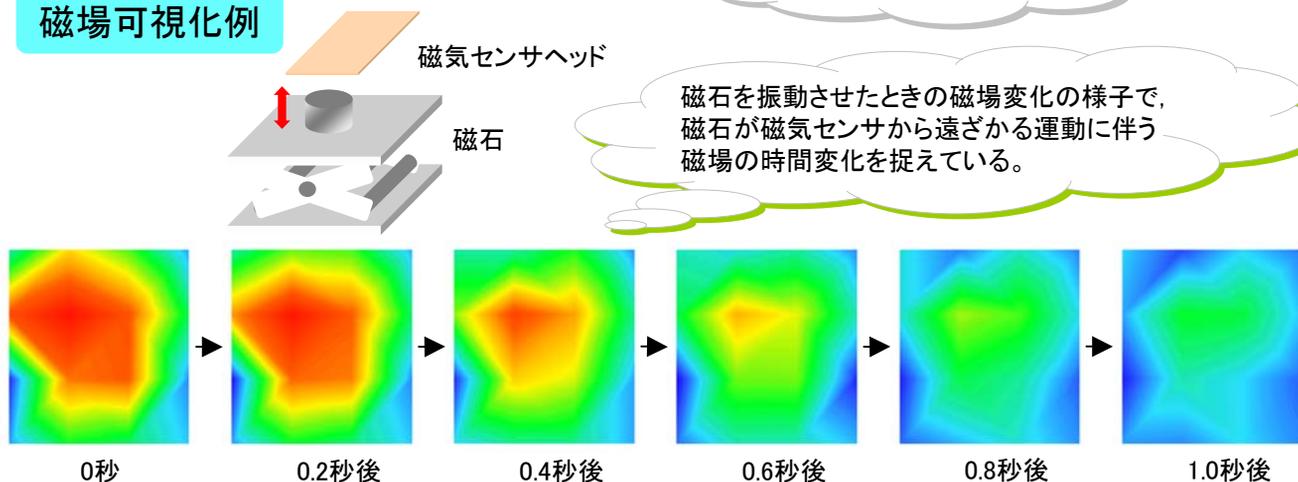
本研究では機器から発生する、時間的に変化する磁場の計測・評価を行う磁場計測可視化システムを開発し、磁気を利用した製品の開発支援を行う。

システム構成



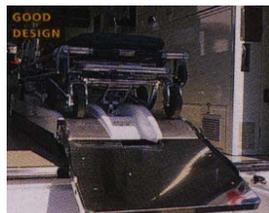
離れた場所で磁場の計測・可視化ができる。

磁場可視化例



今後の展開

磁気バネ等の磁気を利用した製品など、使用時に磁場が時間的に変化する機器の磁場分布を計測・評価を行えるという本システムの特徴を活かした事業展開を企業で検討している。



救急車用磁気浮上防振架台